

第45回「人権を守る市民の集い」の開催について

担当：人権・同和対策課 坪根（電話 0979-22-1229）

12月4日から10日までの「人権週間」の取組みの一つで、今年度で45回目の開催となります。人権啓発優良団体、人権標語、人権作文の表彰と併せ、今回の記念講演会の演題は、「SNSやネット上の情報の取捨～メディアリテラシーと人権～」です。

目的

あらゆる差別の解消と人権意識の高揚を図るとともに「市民一人ひとりがお互いに尊重し合い、共に生きる喜びを実感できるあったかいまちの実現」を目的としています。

○手話通訳・要約筆記・点字資料・託児サービスあり

○定員：800名程度



- 日時 令和7年11月20日（木）14：00～16：00まで
- 場所 中津文化会館 大ホール
- 主催 中津市および中津市教育委員会
- 表彰式 人権啓発優良団体…3団体、人権標語優秀作品…13作品、人権作文…2作品
- 記念講演

講師：寺島 絵里花（てらじま えりか）さん

<一般社団法人日本メディアリテラシー協会 代表理事>

演題：SNSやネット上の情報の取捨

～メディアリテラシーと人権～

- 人権の花展示・人権ポスター展示



（講師プロフィール）

日本の子どもたちやティーンエイジャー、保護者のメディア情報リテラシーの意識向上とデジタル機器の使用改善に情熱を注ぐ。学術的な知識と親としての実体験を併せ持ち、メディア情報リテラシー教育の啓蒙活動、研究を行う。

行政、企業、親、子ども、学生を対象とした講演、ワークショップ、研修などを行っている（過去7年間で700回以上、8万人の参加者）。ニューヨークタイムズ、日本経済新聞、朝日小学生新聞、致知出版などの取材を受ける。小中学生の3児の母。